

2016年5月 竹パウダーニュース

「庄原の米を全国へ！！」

4月22日にJA庄原本所にて、“庄原の米を全国へ”をスローガンに掲げ『庄原市ブランド米推進協議会振興大会』を開催しました。

木山市長を始め、亀井代議士（代理）、小林県議会議員（代理）、JA庄原組合長、JA全農広島など各関係機関より20名の来賓にご出席いただき、生産者も60名余りが参集し、盛会に開催することができました。

「庄原ブランド米推進協議会」は、庄原市のこだわり米プロジェクトの対象になった庄原里山の夢ファーム、(株)藤本農園、西城町美味しい米づくり研究会の3者が昨年3月に立ち上げ、商談会や販売会等への積極的な取り組みを更に進める活動を行っています。

当日は、市川代表の開会挨拶、来賓祝辞、協議会の紹介・経過報告、各団体のプレゼンテーション、年間活動計画の発表があり、最後に大会宣言（案）の表明に対し、賛同の拍手で幕を閉じました。

今回の振興大会で、庄原のブランド米を全国へ売り出す大きなステップになっていくことと思います。また、庄原市から販売促進活動等に対し新たに補助金を協議会にいただきました。

山内のブランド米生産者40名以上が平日にもかかわらず、出席していただきありがとうございました。今年も品質の良いブランド米「里山の夢」栽培に向け、生産者一同努力してまいります。



2016年6月 竹パウダーニュース

「イトーヨーカ堂でキャンペーン！！」

5月18日～22日までの5日間、イトーヨーカ堂福山店で“福山味自慢”地元で見つけたおいしさ集合！の販促キャンペーンがあり、生産者10名が交替で参加し試食販売を行いました。

魚沼産コシヒカリの次の価格帯にもかかわらず、5日間の販売量は5Kg・2Kg合わせて175袋を販売することができました。ご協力いただいた生産者の皆さんには大変お世話になりました。

2月からの販売開始とともに、福山店では月1回の販売促進を行い、お米のPRを行っています、「美味しい米！」と消費者から好評を得ています。

広島市のマダムジョイ6店舗、イトーヨーカ堂福山店に続き、フレスタ、イズミ、イトーヨーカ堂近畿圏への販売拡大も商談中です。

これから販路が広がるにつれ、販売促進活動も活発になってきます。今後多くの生産者のご協力をお願いしたいと思います。

「里山の夢」の田植え作業も終わり、これから栽培本番となりますが、今年も品質の良いブランド米栽培に向け、生産者一同努力してまいります。



2016年7月 竹パウダーニュース

「大阪商談会で“里山の夢”をPR！」

7月17日に毎年出展している『大阪の米商談会』に庄原市ブランド米協議会で参加し、里山の夢のPRを行いました。



2016年8月 竹パウダーニュース

「“里山の夢” 現地研修会を実施！」

8月3日に竹堆肥栽培の圃場の現地確認会を指導機関である庄原市農業振興課、農業指導員、JA庄原営農センター、広島県立大学と一緒に実施しました。

今年はブランド米の生産者（50名）、栽培面積（47ha）とも昨年比で生産者で5名、面積で7ha増えました。

現地確認会では、圃場ごとに草丈、茎数、葉色、株間等を調査して生育状況を確認し、特に葉色が食味に大きく関係することから、出穂時期の葉の色をデジタル葉色計（写真）で測定しました。

土壌条件の違い等で、測定結果にも地域特性があることがわかり、施肥管理や葉色と食味値（タンパク含有値）との関係についてデータ分析を行うことにしました。

今年から土壌、栽培管理について指導をしてもらっている広島県農業技術指導所の指導員さんに『水稻の葉色診断による良質米生産管理』について研修していただき、登熟期の水管理等大いに参考になる研修でした。

基肥として入れた『鉄資材』の効果も含め、順調な生育が確認できました。

